

Yorkies PR 文書

- アプリ名
 - 「ヨーキーズ」
 - ヨークシャテリア(犬種)の略称の「ヨーキー」の複数形
- 評価関数
 - KPPT形式の手番ありの3駒関係
 - elmoメソッドで学習
- 探索部
 - 置換表のキーを256bit化する。
- 定跡部
 - elmo(WCSC27版)をベースに追加する。
- 使用CPU
 - Mac BookPro(2015Mid)を本体にし、そこにGoogle Compute Engineのプリエンティブ料金の複数台のVirtual Machine(以下、VM)を接続する。
 - VMのOSはUbuntu
 - プリエンティブ料金のVMは、その時の遊休VMから割り当てられ、Cloud側の都合で割当が解除される場合があるため不安定だが、その分、安い。
- 本体とVM間のやりとり
 - 置換表の内容をやりとりする。
- 使用ライブラリ
 - やねうら王
 - 探索部と学習に使う。
 - わかりやすく書かれており、また、昨年11月の電王トーナメントで使用したため内容に慣れている。
 - SIMD化も含めて十分に最適化されていて、高速に動作する。
 - python-shogi
 - 本体とwcscサーバー側とのやりとりに使う。
 - わかりやすく書かれており、拡張しやすい。
 - 昨年11月の電王トーナメントで使用したため内容に慣れている。
- 学習用の教師データ
 - やねうらお氏が昨年11月に公開なさった110億局面(depth10)+自作50億局面(depth8)を使う。
- その他
 - C++17とPython3を使い、実装で楽できる部分は楽をする。
 - C++記述箇所は、以下を行い、コンパイラによる高速化に期待する。
 - Header Only化
 - なるべくconstexpr